

■日亜特別待遇奨学生採用証書授与式を挙

工学部では、6月22日に日亜特別待遇奨学生採用証書授与式を日亜ホールにおいて挙行了しました。

日亜特別待遇奨学生制度は、日亜化学工業株式会社より贈られた奨学金を原資とし、学部生及び大学院生を対象とする返済の義務を課さない奨学金制度で21世紀



を担う人材育成を行うことを目的としています。

入学試験の成績、研究業績等で選考された、学部生13名、大学院生13名、計26名が矢野工学部長から採用証書を授与され、採用生代表の電気電子工学科増田周平さんが、日亜化学工業株式会社の田崎登副社長らに謝辞を述べました。

この奨学生制度は、今年度から10年間の計画で実施する予定で、奨学生には、進級時の学業成績等の審査を条件に、卒業(修了)までの間、毎月10万円を支給します。

■第56回四国地区大学総合体育大会を開催

「第56回四国地区大学総合体育大会(四国インカレ)」は、一部の競技を



除いて7月1日(金)から3日(日)までの3日間の日程で、徳島県を舞台に、本学が当番大学となり、開催されました。

四国地区の28大学、短大から4、047名の学生が参加し、25競技に熱戦が繰り広げられました。本学からは、25競技に451名(男子365名、女子86名)の学生が出

場し、総合成績は、男子が第5位(昨年第4位)、女子が第5位(昨年第8位)と健闘しました。また、競技別では、体操競技(男子)・水泳競技(女子)が優勝、水泳競技(男子)・ソフトテニス(男子)・ヨット(男子)が第2位、硬式庭球(男子)・ボート(男子)・弓道(女子)が第3位と好成績を残しました。

なお、7月2日・3日はあいにくの雨天のため4競技(サッカー、ソフトボール、自動車競技、硬式野球)が、残念ながら中止となりました。

■県内高校との連絡協議会を開催



7月27日、工学部共通講義棟大会議室で「県内高校と徳島大学との連絡協議会」を開催しました。

この協議会は、高校教育と大学教育の現状及び改革の状況について相互理解を深め、大学においては、高校側からの提言等を教育の改善や大学改革に反映することを目的として開催しているもので、今回で8回目となります。

高校側からは県内高等学校27校の校長等、学内からは青野学長はじめ川上副学長、各学部長、各学部教務委員長及び全学共通教育センター長等が出席し、「高校教育と大学教育の良好な接続について」これからの高大連携のあり方について「をテーマに、活発な意見交換が行われました。具体的課題の解決方策が提言されるなど非常に実りの多い協議会となりました。

■オープンキャンパス(学部説明会)を開催

高校生を対象に、大学の公開、情報提供を目的としたオープンキャンパスを、常三島地区は8月3日(水)・



この企画は、工学研究科のうち9専攻が16プログラムを担当し、単なる研究内容の紹介ではなく、現在、本学の大学院で行われている先端研究の現場に実際に参加し、科学・技術の面白さを知り、理工系分野の学習への興味を深めてもらうこととするものです。

午前に行われたオープンキャンパスに引き続き行った行事ということもあり、参加者は、興味を抱いた専攻のプログラムを体験し、さらに造詣を深めていたようです。

■平成17年度第一回徳島地域連携協議会を開催

8月4日、「平成17年度第一回徳島地域連携協議会」が徳島プリンスホテルで開催されました。

本協議会は、徳島県、県教育委員会、市長会、町村会及び徳島大学が連携・協力し、連携事業の企画・調整を行い、地域貢献に資する目的で設置されたもので、今回で4回目の開催となります。

会議では、黒田副学長(本協議会会長)の進行により、今年度の共催事業計画及び県・市町村と大学の

4日(木)、蔵本地区は8月4日(木)・5日(金)に開催し、県内外の高校生、保護者及び高校教員等、合わせて1,985人の参加がありました。

■高校生のための体験大学院を開催

大学院工学研究科では、8月3日(水)午後から、高校生のための体験「大学院」を開催し、136人の参加がありました。

この企画は、工学研究科のうち9専攻が16プログラムを担当し、単なる研究内容の紹介ではなく、現在、本学の大学院で行われている先端研究の現場に実際に参加し、科学・技術の面白さを知り、理工系分野の学習への興味を深めてもらうこととするものです。

午前に行われたオープンキャンパスに引き続き行った行事ということもあり、参加者は、興味を抱いた専攻のプログラムを体験し、さらに造詣を深めていたようです。

■第9回科学体験フェスティバル in 徳島を開催



連携・要望事項について審議されました。事業計画では、阿南市で「地域防災」をテーマとしたタウンミーティングや「高齢者の認知症」をテーマとしたシンポジウムの開催が承認されました。また、県・市町村と大学の連携、要望事項では、大学が事前に調査した自治体と大学における32件の連携事業について意見交換が行われ、GISの有効利用に関する共同研究、県民のICTに資する事業等、今後地域活性化につながる個別事業を推進することとなりました。

工学部は、徳島県教育委員会、徳島市教育委員会等の後援、日亜化学工業(株)の協賛を得て、(株)阿波銀行、四国電力(株)徳島支店との共催により、8月6日(土)、7日(日)に「第9回科学体験フェスティバル in 徳島」を同学部構内で開催しました。

当フェスティバルは、「青少年の科学する心の育成と科学に対する関心を高め、地域社会の科学技術の振興に貢献する」という目的のもとに、9回目となる今回も「さわって、つくって、楽しい科学」をコンセプトに、同学部の各研究室をはじめ、県内の小・中・高校各教育研究会理科部(学)会や、(株)タダノ、四国電力(株)、(株)NTTドコモ四国、日亜化学工業(株)といった県内外の企業等から34のブースが出展し、開催されました。

今年の特別企画は、同学部の技術職員が中心となって企画し、昨年度に引き続き実施された「科学忍者ワールド」でした。「壁抜けの術」、「声变りの術」、「忍者の宝珠」、「カチンコチンの術」などに子ども達は、歓声を上げていました。2日間で1万人近い来場者があり、大盛況でした。

■愛してますか? あなたの地球 CO₂削減行動計画骨子

CO₂排出量に大きく関連するエネルギー使用量について、2010年度までに、2004年度使用量に対し10%削減することを目標とする。

- 電気使用量を12%削減
- 使用していない教室の消灯
- 冷房下 限温度を20度に設定など
- ガス使用量を8%削減
- 水道使用量を12%削減
- 水道詰のチェック、漏水の防止など
- 重油使用量を12%削減
- 通勤・通学ノーカーデー
- 毎月第2、第4金曜日を「通勤・通学ノーカーデー」に設定

省エネは身近なことの積み重ね

行事予定 2005/10/01~2005/12/31

●市民大学科学講座
10月1日[土]午後2時~4時
11月19日[土]午後2時~4時
徳島大学総合科学部3号館スタジオ(常三島)
問い合わせ先:総合科学部自然システム学科
中山信太郎: 088-656-7236

●第52回徳島大学解剖体慰霊祭
10月18日[火]
大塚講堂(蔵本)
問い合わせ先:医学・歯学・薬学部等事務部
学務課: 088-633-9649
sygakumuss2@jim.tokushima-u.ac.jp

●第2回大学院ヘルスバイオサイエンス研究部市民講座
10月23日[日]
長井記念ホール(蔵本)
問い合わせ先:医学・歯学・薬学部等事務部
学務課: 088-633-9118
isysoumu1k@jim.tokushima-u.ac.jp

●第53回徳島大学祭
11月3日(木)~5日[土](常三島/蔵本)
問い合わせ先:学務部学生課088-656-7287
学務課: gksenmn4@jim.tokushima-u.ac.jp

●第2回大学院ヘルスバイオサイエンス研究部シンポジウム
11月28日[月] 長井記念ホール(蔵本)
問い合わせ先:医学・歯学・薬学部等事務部
総務課: 088-633-9118
学務課: isysoumu1k@jim.tokushima-u.ac.jp

●平成17年度徳島大学遺骨返還・感謝状贈呈式/解剖体納骨式・追悼式
12月9日[金] 青藍会館(蔵本)
問い合わせ先:医学・歯学・薬学部等事務部
学務課: 088-633-9649
isygakumuss2@jim.tokushima-u.ac.jp

